

総会

藤井寺市社会福祉施設連絡会の令和4年度総会が、4月25日（月）午後2時から、藤井寺市立福祉会館（北岡1丁目）で開催されました。

総会では、藤井寺市民生委員児童委員協議会の今西英人様、藤井寺市社会福祉協議会会長の小谷充郎様、そして市行政からは生活支援課課長川村務様、福祉総務課課長坂本貴啓様からそれぞれ挨拶をいただきました。

その後、令和3年度事業決算報告、会計監査報告、令和4年度事業計画予算などを審議し、すべての議案に対し全会一致で承認されました。



開会挨拶をする川端会長（賀光寮）

～コロナ禍でもできる！～
令和3年度事業報告
令和4年度事業計画

新型コロナウイルスによって、令和元年度そして令和2年度の活動は中止をせざるを得ないことが続きました。令和3年度の活動では、オンラインを使った会議や研修を積極的

に展開するなど、工夫次第で活動が可能であると実感した1年間となりました。

また、藤井寺市社会福祉協議会が実施した「つながるフードサポート」への食材提供や、こども子育て連絡会が作成した『子育て応援団体情報（冊子）』の作成協力など、過去の活動にはなかった新しい取り組みが行われた報告がありました。

今後、新型コロナウイルス感染症は、私たちの生活にどのような影響をどの程度残すのか、まだまだ分からないことは多いです。令和3年度の活動報告にあったように、工夫を凝らし、社会福祉法人施設が一丸となれば、生活に困りの方への支援や、地域貢献事業を社会福祉法人の責務として達成することは可能であると確認できた時間でした。

本年度（令和4年度）において、これまでの活動や各法人が自主性をより発揮するため、3つの小

～小回りが利いた活動を実践～
3小委員会 構成施設

委員会に分かれて活動をするようになりました。
【研修小委員会】
民生委員児童委員協議会、各種福祉団体との連携、協力、交流を図る。



6月 定例会

6月23日（月）、藤井寺市社会福祉施設連絡会の令和4年度6月定例会が、どうみょうじ高殿苑で開催されました。

6月定例会では、大阪府が発出した「包括的支援体制の構築に向けた社会福祉法人等との協働に関する提案（令和4年3月）」について、本会監事である奥田昶視氏から概要説明をしていただきました。

説明によると、大阪府が地域共生社会の実現を目指すにあたり、社会福祉施設連絡会を基盤として地域福祉の推進を図ることをひとつの可能性として提案している。また、社会福祉施設連絡会は、社会福祉法人の集合体ですが、NPO、各種団体、行政を巻き

【災害小委員会】
防災対策の意識向上や避難協力体制の構築に向けた研修会の実施を図る。

【とっとり委員会】
実際の生活困窮者支援を行います。さらに、事例検討会の実施や近隣地域との連携力向上を目指す。



込む可能性が十分にあることを示唆しています。
この提案では、大阪府と大阪府社協は、重層的支援体制整備事業を推進している市町村行政にも提案することです。



概要説明をする奥田監事（みささぎ会）

8月 定例会

藤井寺市社会福祉施設連絡会の令和4年度8月定例会が、市立福祉会館（北岡1丁目）で開催されました。

ラインワークスの導入について

情報伝達の履歴の確認などが迅速に行えることで、事務負担の軽減にも期待ができるのではないかと、施設連絡会でラインワークスを導入する運びとなりました。

ラインワークスに掲載する内容などのルール作りはこれから

検討していく必要があり、会員施設によってもIT環境が異なることを踏まえ、まずは簡易な事務連絡から掲載し、活用しながらルール化を目指すことになりました。

本格的に稼働!?

3小委員会の進捗

災害小委員会、とつくり委員会（事例検討委員）、研修小委員会の3つの小委員会は、事業実施に向けてより具体的に準備を進めています。

【災害小委員会】

災害小委員会では、年度当初から企画している避難所運営ゲームの実施に向けて、

リハーサルを実施し、委員会メンバー間で共有を図りました。

実施する価値は十分にあるという認識と同時に、短い時間で実施する工夫があるなどの課題があります。また、対象者については、施設連絡会会員施設だけではなく、介護保険事業者などへ範囲を広げてみてはどうかなどの意見が出されました。

【とつくり委員会】

とつくり委員会では、主に八尾市・柏原市・羽曳野市・藤井寺市の4市の施設連絡会交流会について協議いたしました。

4市の施設連絡会の交流会では、八尾市施設連が実践している「八尾方式」の実践と、コロナ禍における事例の共有を図り、また、年に1回程度の現場レベル事例検討会を実施していきたいなどの意見がありました。

【研修小委員会】

研修小委員会では、具体的な企画までとはいかないまでも、コロナの影響が少ない状況になった時期を見計らって、民生委員との交流を持ちたいとの意見が出されました。

4市（八尾市・柏原市・羽曳野市・藤井寺市）施設連担当者が集合！

令和4年10月14日（金）、市立福祉会館（北岡1丁目）において、4市の施設連担当者が会議が開催されました。

この会議では、11月に開催される4市施設連交流会を有意義なものにしていくため、交流会の目的、内容を確認しました。

各施設連は、規模も違い、取り組む内容が様々です。しかし、ここ数年で各市の施設連は、コロナの影響を受けた方へ寄り添い、積極的に支援を講じてきたことは共通の事項であり、ますます社会福祉法人の実施する個別支援への期待が高まっています。

近隣市社会福祉法人が団結し「連携」「協力」「協働」の関係を強化していくことが必要と考え、本事業を開催することを確認し、会議は閉会しました。

赤い羽根共同募金 街頭募金を実施！



令和4年10月27日（水）、18時から約1時間、藤井寺駅周辺において赤い羽根共同募金の街頭募金を実施しました。

街頭募金の実施は、施設連絡会が創設時から実施しているものです。

コロナ禍において、募金額は減少傾向にあります。このようなときにこそ、ご理解をいただければと思います。また街頭募金の他、施設の窓口に募金箱を設置するなど引き続き募金活動に協力していきます。

次回定例会のご案内

日時 12月22日（木）
15時30分～
場所 福祉会館

4市（八尾市・柏原市・羽曳野市・藤井寺市）施設連絡会（地域貢献委員会）交流会

日時 11月15日（火）13時30分～16時00分
場所 藤井寺市立市民会館 別館 4F 中ホール
内容 ①大阪府職員による情報提供 ②八尾市施設の設立経緯とコロナ対応 他